

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

総社市の昭和小で、西日本豪雨復興のシンボルとして育てられているヒマワリが大きくなっています。記事を読み質問に答えましょう。

西日本豪雨4年

総社・昭和小児童が世話

被災翌年の19年に市

復興のヒマワリ大きく

高さ3m超に



昭和小の校庭で大きく育ったヒマワリ。同小がある昭和小は、市内最大の被災地で、当時は高梁川の氾濫で全世帯の3分の1に当たる約400世帯が床上浸水した。同小も被災したが、体育館には多いときで126世帯259人が避難するな

7日付山陽新聞、倉敷・総社圏版

Q1 昭和小児童が世話をしているヒマワリは、どのくらいのおおきさまで育てていますか。第1段落、見出しを参考に答えましょう。

Q3 昭和小の校長先生は、ヒマワリと共にどんなことを語り継いでいきたいと考えていますか。

Q2 昭和小がある総社市昭和小地区は、西日本豪雨でどれほどの被害を受けたでしょうか。第4段落から読み取りましょう。

過去の問題は
こちらから▶▶

◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。